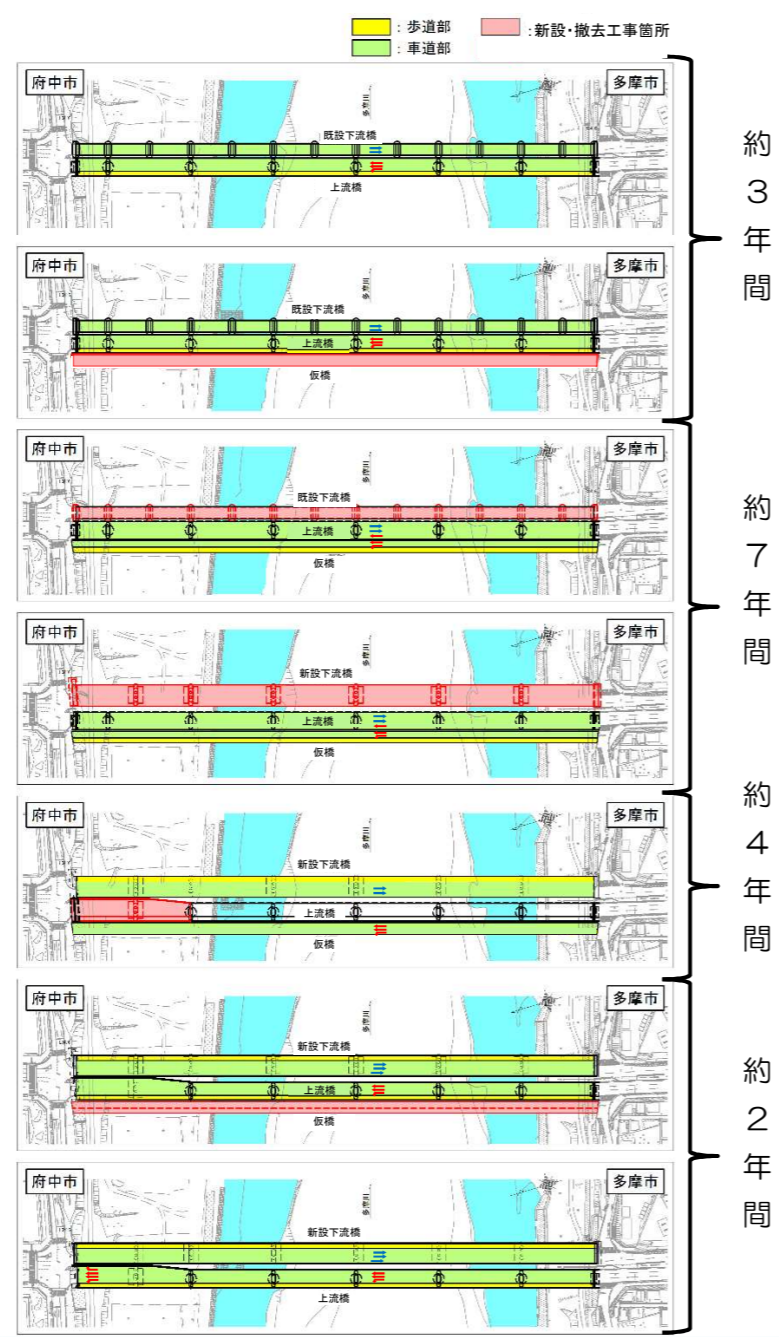
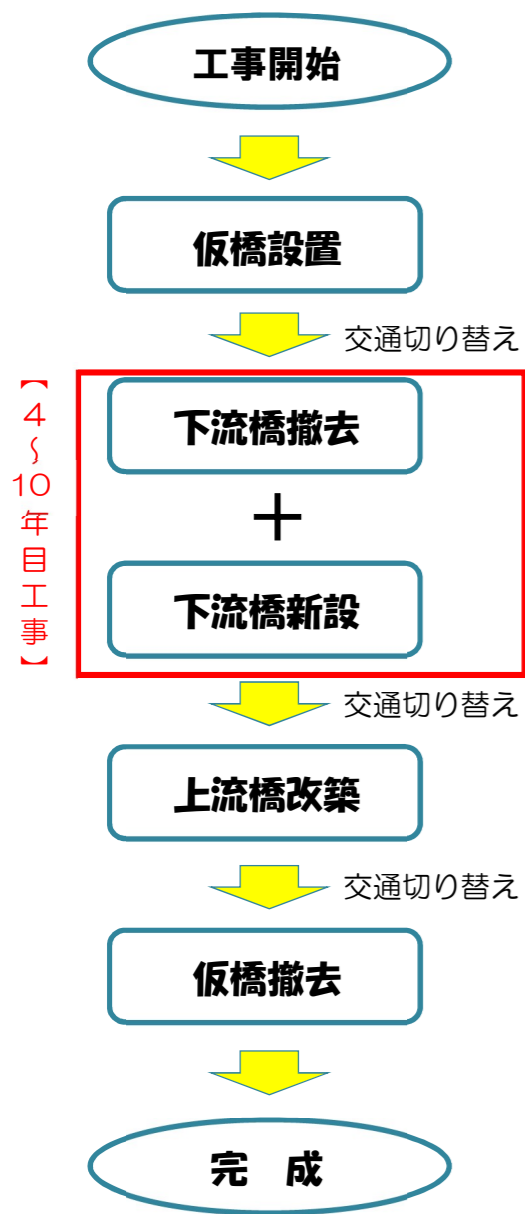


■ 関戸橋架け替え工事手順



約3年間  
約7年間  
約4年間  
約2年間

【4～10年目工事】

【お問い合わせは・・・】

○事業全般に関すること  
 東京都北多摩南部建設事務所  
 工事第一課 設計担当 ☎ 042-330-1838  
 〒183-0006 東京都府中市緑町1-27-1  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>

○7年目工事及び仮橋に関すること  
 東京都南多摩東部建設事務所  
 工事課 道路設計総括担当 ☎ 042-720-8643  
 〒194-0021 東京都町田市中町1-31-12  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/nantou/>

※ 「関戸橋通信」バックナンバーは、HPにて公開中です。

関戸橋通信

～多摩市と府中市を結ぶ  
 関戸橋架け替え事業～



Vol. 8  
 2021.10

発行  
 東京都北多摩南部建設事務所 工事第一課  
 東京都南多摩東部建設事務所 工事課  
<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/kitanan/>  
 ※ 「関戸橋通信」バックナンバーは、HPにて公開中です。

■ 旧橋の撤去および新橋の下部工事を推進します ～ 7年目工事に着手 ～

日頃より東京都の道路整備事業に、ご理解とご協力を賜り御礼申し上げます。  
 昨年11月からの前回工事（6年目工事）におきましては、地域にお住いの皆様や橋を利用される多くの方々のご理解とご協力により工事を進めることができました。どうもありがとうございました。  
 今年の11月から着手する7年目工事では、昨年度に引続いて、旧橋の撤去工事および新橋の下部工事を進めてまいります。  
 今後ご利用の皆様には車両の出入りや一時的な交通規制などで、何かとご不便をおかけする場面もございますが、安全第一で着実に工事を進めてまいりますので、引き続き、ご理解とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

東京都北多摩南部建設事務所長  
 東京都南多摩東部建設事務所長



けんちゃん・せつちゃん

【写真下】  
 6年目工事完了状況（府中市側）  
 府中市側に新しい橋台が新設されました。



新設された橋台



多摩市側

府中市側

多摩川

【写真上】  
 6年目工事完了状況（全景）  
 旧橋の橋桁がすべて撤去されました。  
 （多摩川下流側から上流側を望む）

令和3年6月撮影

## 旧橋撤去及び新設工事の概要

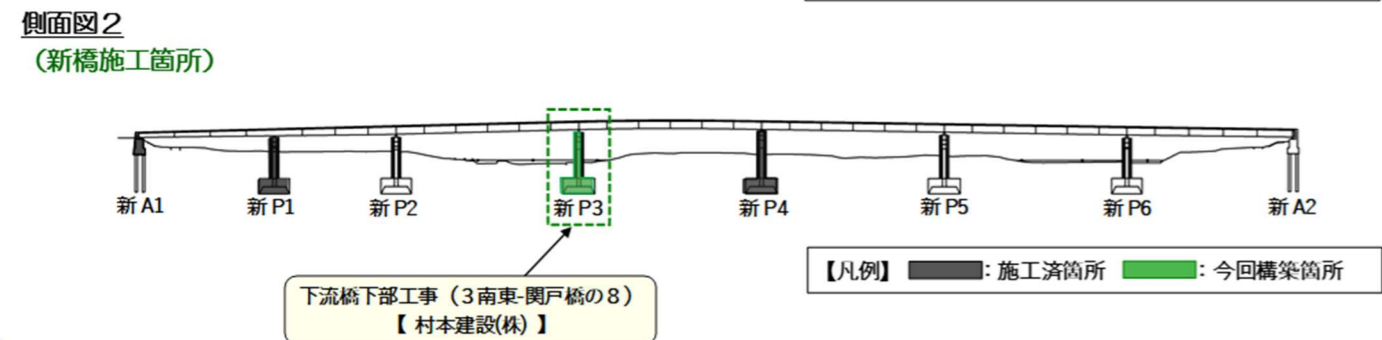
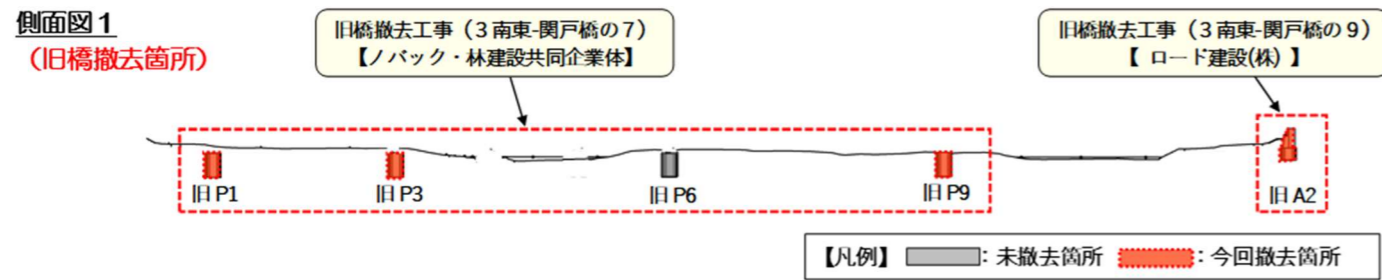
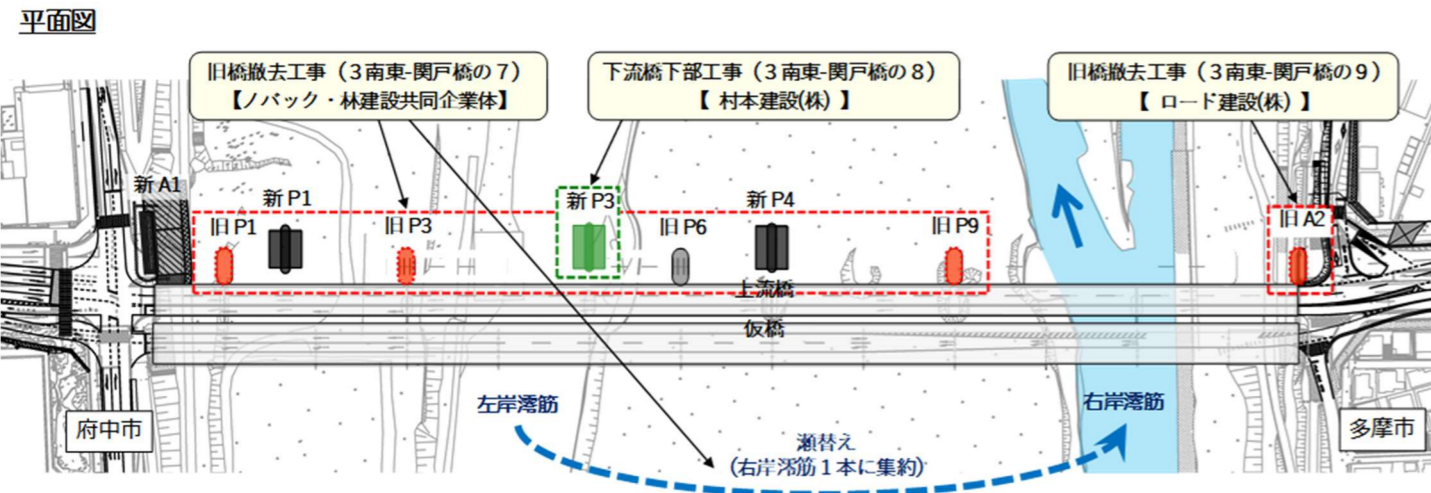
今年の11月から着手する7年目工事は、旧橋（昭和12年築造）の撤去工事と新しい橋の下部工事を合わせて行います。今回撤去や新設する橋脚を施工するためには、現在川の水が流れている瀬筋<sup>みおすじ</sup>を超えて中洲に渡る必要があるため、昨年度と同様に、瀬替え<sup>せが</sup>\*1を行った後に工事を進めてまいります。

具体的には、今回の工事では、左岸側（府中市側）に流れている瀬筋<sup>みおすじ</sup>を川の上流で右岸側（多摩市側）の瀬筋<sup>みおすじ</sup>へ合流させる瀬替え<sup>みおすじ</sup>（瀬筋を一本化）を行った後、旧橋の撤去（橋脚3基、橋台1基）【下図赤色の部分】及び、新しい橋の構築（新P3橋脚）【下図緑色の部分】を行います。

施工にあたっては、騒音や一時的な交通規制など周辺の皆様には何かとご不便ご迷惑をおかけするかとと思いますが、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、7年目工事については、以下の3つの施工会社で工事を行わせていただきます。

※1 瀬替え：新しい河道を掘削して瀬筋の流れを変える工事のこと。工事完了後は元の位置に戻します。



## 旧橋撤去工事について

昨年11月に着工した6年目工事において、旧橋（旧P3橋脚～旧P6橋脚）の撤去工事を実施いたしました。撤去工事はワイヤーソーイング工法<sup>※2</sup>を用いて橋桁を切断し、大型クレーンによって順次吊上げ撤去を行いました。

これに伴い、旧橋の橋桁の撤去が全て完了し、昭和12年の竣工後、約80年間の長期にわたり、地域のシンボルとなっていた初代関戸橋（旧橋）が多摩川から姿を消しました。

なお、地域の皆様からの旧橋保存のご要望を受け、多摩市、府中市との連携により、「ろくせぶ公園（多摩市）」および「中河原公園（府中市）」にそれぞれ親柱、バルコニー、欄干等を保存いたしております。

※2 ワイヤーソーイング工法：コンクリートなどの構造物をダイヤモンドワイヤーで切断する工法。



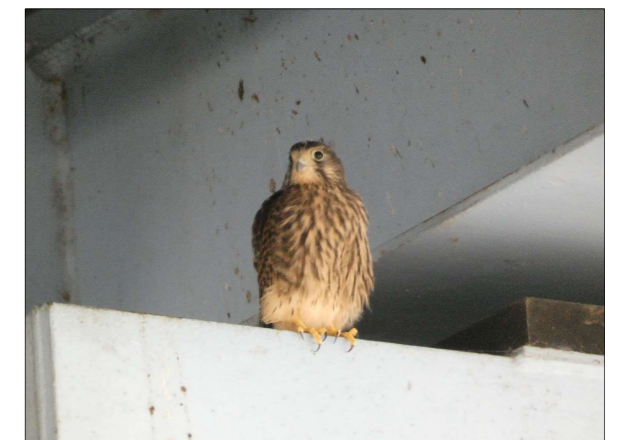
橋桁撤去状況（令和3年1月撮影）

## 環境調査について(鳥類)

関戸橋周辺の河原には貴重な動植物が数多く確認されています。そのため、十分な調査検討を行い、自然環境に配慮しながら整備を行っています。

今回は、その中から「チョウゲンボウ」という鳥について紹介します。

「チョウゲンボウ」は、ハヤブサ科の鳥で、河川敷の草地などで見られ、春から夏にかけて崖や橋脚などに営巣し繁殖します。また、東京都レッドリストでは「絶滅危惧Ⅱ類」<sup>※3</sup>とされています。関戸橋では繁殖活動や幼鳥の巣立ちも確認されていることから、細心の注意を払って工事を行っています。



関戸橋（上流橋）に営巣中の幼鳥（令和3年6月撮影）

※3 「東京都レッドリスト（本土部）2020年度版」（地域区分：北多摩・南多摩）